

北海道の採卵農場で 高病原性鳥インフルエンザ疑似患畜確認！ (国内25例目)

【概要】

・北海道網走市 採卵鶏 約760羽

・簡易検査および遺伝子検査で陽性。

高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜であることを確認。

※5月になっても発生が止まりません。

※鶏インフルエンザの発生リスクは小規模農場も例外ではありません。

生産者の皆さんはくれぐれもご注意ください。

＜野外のあちこちに大量のウイルスが存在します＞

※今シーズンは渡り鳥だけでなく、カラス(地元にあります)でも

多く検出されています。

※鳥だけでなく、環境中の水からも検出されています。

今シーズン、まだまだ全国どこでも発生する可能性があります。

あらためて警戒をお願いします！！

- 1.衛生管理区域に立ち入る者の手指消毒等(項目13)
- 2.衛生管理区域専用の衣服及び靴の設置並びに使用(項目14)
- 3.衛生管理区域に立ち入る車両の消毒等(項目15)
- 4.家きん舎に立ち入る者の手指消毒等(項目20)
- 5.家きん舎ごとの専用の靴の設置及び使用(項目21)
- 6.野生動物の侵入防止のためのネット等の設置、点検及び修繕(項目24)
- 7.ねずみ及び害虫の駆除(項目26)

鳥インフルエンザの情報を掲載した農林水産省ウェブサイト: <http://www.maff.go.jp/j/syouan/douei/tori/index.html>

異状をみつけた場合には直ちに山梨県西部家畜保健衛生所まで

電話・・・0551-22-0771 FAX・・・0551-22-6728

夜間、土日・休日の連絡は・・・090-5564-1018